

思いは姿に表れる

～思いを込めてさらなる高みへ～

令和2年度

2年A組 学級通信

4月22日(木) No.3

思いの差が学校再開後の大きな差に…～あなたはどちらの人間か～

連日新型コロナウイルスの話題が尽きず、落ち着かない日々を過ごしていると思います。そんな中、オンラインでの朝の会を実施し、久々にみんなの顔を見ることができて安心しました（参加できる環境にない子はごめんなさい）。



各家庭にしながら、みんなの顔が一度に見られるなんてすごいことです。同時に思ったことは、みんなを取り巻く環境や教育の在り方は日々進化し、今や家庭にいらなくとも勉強できるということ。学校で勉強をするという「今まで当たり前だった日常」が失われている今だからこそ、家庭での生活や勉強の在り方をより一層考えてほしいのです。

みんなに答えてもらった「生活アンケート」の回答を見たところ、

・起きる時間：8時以降…約30%

・勉強時間：2時間以内…約50%

これはちょっと、いや、…だいたいまずい。そこで今後、みんなに意識してほしいことは次の3つです。

- ①Zoomでの朝の会を利用し、早く起きる習慣をつける。
- ②朝の会終了後、9時頃からまずは1時間勉強してみる。
- ③明中手帳を活用して、午前2時間、午後2時間の勉強の計画を立てて実行する。

置かれている状況も与えられている時間もみんな同じです。今こそ1年生の復習をするチャンスです。苦手や忘れている内容を復習し、むしろ得意にする休校期間にしましょう。勉強に疲れたら、学校のホームページにある「明中エクササイズ」で体を動かすこともしてみてください。また、SNSの利用時間も気になるところ。メリハリをつけてほどほどに。

今は自分の力で頑張るとき。学校が再開したら、今度はみんなでたくさん交流をしながら、学校にいるからこそできる学習をたくさんしていきましょうね。

ちなみに…

学校でも、感染防止のため「在宅勤務(テレワーク)」が導入されました。私自身、このような経験は初めてなので、正直なところとても戸惑いました。学校と比べ、家はいつでもテレビを観たり、スマホを使ったりできてしまう環境。たくさんの誘惑がありますが、「家にいても今は勤務中だから…」と、弱い心に打ち克って仕事に励んでいます。きっとみんなも普段の学校生活とは違う生活を過ごす難しさを感じていると思います。「休校中でも頑張れ」とみんなに言っ
てはみたものの、私も非日常の生活を味わってみて、自分だけしかない環境の中で頑張ることの難しさを体感しました。それをわかった上で、



あなたは1人でも頑張れる人間ですか？それとも、弱い心に負けてしまう人間ですか？
今こそ強い思いをもって、休校明けに大きな力を発揮できるあなたであってほしいです。